

事業計画書

現在の地域課題に対する本事業での実施内容	昭和20年代から40年代に望月地域や集落で、一世を風靡した「ご当地ソング」は忘れられた過去の存在となりつつあり、これを懐かしむ声が根強くあります。そこで古き良き時代の地域芸能を映像により復活再現して、地域活力の一助とすると共に後世に伝承し地域を愛する心を育み、ふる里に思いをはせる動く教材としてDVDを作成します。併せて佐久市の代表的な民謡も収録します。
対象となる人・範囲	①望月地域 ② 印内地区 ③春日地域 ④湯沢地区 ⑤小平地区 ⑥比田井地区 ⑦片倉地区 及び佐久市地域住民
事業の効果、達成目標 (達成目標はできる限り数値で示すこと) 記載ポイント 事業の ・公益性	復活再現する「民謡」の歌詞には、当該集落や地域の史跡、景勝地、特産物や心意気など地域色豊かな詩が数多く詠い込まれています。これらは、その地域の最も自慢すべき事柄を、先人たちが民謡として唄い継がれていくことを目的とした教育資産であります。当該集落の「固有の財産」として、今復活しなければ永遠に消滅してしまう危機的な現状にあり復活再現する映像と音響により、改めて地域の歴史や文化を再認識し、郷土を愛する心を育むと共に、伝承活動によって希薄になりつつある世代間の良き交流の場やまとまりある地域づくりに活用します。資料収集のため訪問したある区では、母・嫁・孫の三世代により踊りを覚えて収録に参加したいとの申し出を受けました。味わい深い地域の伝統芸能を再復活して、未来への展望を開く資料としてDVD80枚を作成し、関係地域へ寄贈します。さらに伝達講習会等を積極的に行い、地域に広がる活動も推進します。
詳細 (活動内容・方法・スケジュール等をできるだけ詳しく、別添資料のある場合はその旨を記載) 記載ポイント 事業の ・独自性 ・発展性 ・実現可能性 ・団体の自立	望月音頭、印内音頭、春日小唄、湯沢音頭、小平小唄、比田井小唄、片倉小唄の資料収集 ⇒ 長老等から唄の収録 ⇒ 楽譜作成 ⇒ 和楽器奏者選任依頼 ⇒ 舞踊師匠選任依頼 ⇒ 音合わせ・手合わせ合同稽古 ⇒ 音響・照明担当者依頼 ⇒ DVD撮影会社依頼 ⇒ 収録会 ⇒ 歌詞カード印刷。望月小唄・浅科ドドンと音頭・佐久鯉音頭も同時収録。(別添 資料)
重点テーマに該当する理由	
翌年度以降の取組	当該集落や地域に保存会を組織し、継続的な定例稽古会を行います。財産区は関係区に各種活動資金を援助しているので「保存会」への財政的支援を区長名で申請し地域全体の伝承活動として発展させます。更に区の夏祭りや地区公民館の芸能発表会などでも成果の公開を行い保存活動の一助とします。各保存会参加による「保存会連絡協議会」を結成し課題を共有し発展の方途に役立たせます。